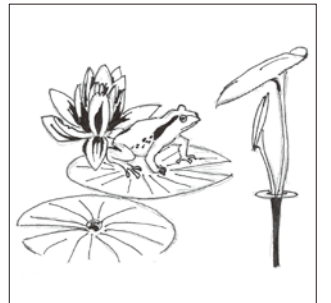


まちがいがし

梅雨の季節の今月はカエルにちなんだまちがいがしです。まちがいは5つ。回答は下にあります。

作画：いげた みずき(中学3年生)



※タッチの違いや色の濃淡はまちがいに含まれません。

【報告】
田無公民館主催
父子の料理講座
「パパっと、ごちそうレシピ」
 令和元年10月14日～
 11月24日(全3回)



ちらしずしとほうれんそうのごまあえづくり

小学生と父親の親子16組が、みんなで役割分担しながら協力して、簡単でおいしい和洋中のパティ料理作りに挑戦しました。キッズキッチンインストラクターで管理栄養士の吉田朋子さんのわかりやすい指導のもと、皮むき器や包丁の安全な使い方、調味料の量り方などの基本から、市販ルーを使わないシチューの作り方やおいしいチキンの焼き方までを体験しました。

家族のため、自分のために料理を作る力は一生の宝物。子どもたちからは、「自分で作った料理が自分で作ったと思えないくらいおいしいです。よかった」「おうちでケーキが作れると思わなかったのでびっくりした！」

「みんなで作るのが楽しかった」「お父さんと家でまた作りたい」「家族に作ってあげたい」などの感想が寄せられました。料理作りは、「自分ってすごい」という自信につながったようです。

【報告】
保谷駅前公民館主催
人権講座「多磨全生園の『ミューン(自治)とハンセン病文学を学ぶ』
 令和元年11月14日～
 12月5日(全5回)

国立ハンセン病資料館の協力のもと、事業部所属の学芸員3人を講師に、それぞれの研究テーマに沿った内容で行いました。23人が参加しました。

2回目の木村哲也氏の「ハンセン病文学を学ぶ」では、詩人で評論家の大江満雄とハンセン病詩人たちの交流と、その創作活動を通して発展していく、人間の尊厳をかけた闘いや、らい予防法廃止運動を学びました。大江満雄は全国の療養所を訪れて詩人たちを発掘し、励まし、ともに詩集を編集し続けた人です。

参加者からは、「ハンセン病療養所という閉ざされた世界の中で生命と向き合ってきた人たちの詩を初めて知りました。彼らを発掘し、育て、ハンセン病のための社会的活動家に育てた大江満雄の名前も初めて知り、その活動に心打たれました。そ

して大江満雄を更に深く知り、人々に紹介しよう活動されている木村さんの熱い心にも触れ、実りのある時間でした」「文学は言葉にとどまらず、言葉は言葉にとどまらず、世の中を変える力となり、山を動かすほどのものとなることを思いました。舌で点字を必死に読み(舌読)永遠の命を見出したのには感動しました」という感想が寄せられました。

病に苦しみ、療養所内の不当な扱いに苦しみ、差別に苦しみながらも希望に向けた詩を書き続けた人々の魂に触れる講座でした。

おたのしみ川柳
 今月のお題「時」

・川の字で子らと泳いだ部屋独り
 ・時の旅できたら君に何告げる
 ・公民館心安らぐ時と場所

詩織 山田元一

編集 6月25日(木)

公民館運営審議会
 傍聴をご希望の方は、事前に申し込んでください。
 6月24日(水) 9時半～
 柳沢公民館
 事業計画報告について
 電話で柳沢公民館へ

田無公民館利用区分変更のお知らせ
 8月1日号の原稿締め切りは、6月19日(金)です。

サークルから 会員募集
富士町カラオケ同好会
 若さを取り戻す、楽しいカラオケで。お待ちしています。
 月3回水曜日/13時～17時/富士町福祉会館/60歳以上対象/月額500円
西東京サイクリング倶楽部
 サイクリングで健康保持と豊かなシニアライフを楽しもう！
 第2・4日曜日/9時～16時/田無公民館から近郊/参加費100円

君と生きる
 ※新しい感染症という危機をみんなで乗り越えていくことが課題の今、地域でさまざまな活動に取り組んでいる方たちの声を伝えたいです。

#ステイホーム、#スタイルーム、#佐藤TOMPO(共歩)代表
 私は、ひきこもりを応援する会の代表をしております。これから、地域のみなさんと連携して「助っ人」による助け合いの輪を作ろうと考えていた矢先、コロナ禍により動けなくなりました。さて「ひきこもり」というと8050問題やさまざまな事件などで、ネガティブな話題ばかり登場します。しかし、#ステイホームの今、これを誰よりも実践しているのは、ひきこも

りたちです。中には食事もひとり部屋でとるスタイルームの強者もいます。ゴールデンウィークは、ステイホーム疲れで、海や公園などに繰り出す人も多かったです。このことで、一般の人なら家にもって行くと気持ちがいってしまつたのに、ひきこもりたちは、それを日常として平穏に暮らしています。これはある種の才能なのでは？ 事件の時などはひきこもりということに批判の対象にされがちですが、こんな時こそ、ひきこもりの才能に注目してくれる人は、いないのでしょうか？

現在、活動ができず、メッセージングリストにてお互いの近況報告をしている状態ですが、文章からいろいろと想像し、時にはこんなつながりも楽しいなと感じております。

【連絡先】代表、佐藤
 メールアドレス
 tomopo.tomonaiyumu@icloud.com
 (電話) 070-6993-6662

梅雨時の花 昆虫を呼び寄せる仕掛け
ガクアジサイ
ハンゲショウ

アジサイは雨によく似合います。身近では花が丸く集まったアジサイのほかにガクアジサイが見られます。周囲を飾る花弁に似る4枚のがく(萼)を持つのは装飾花で、中央の多くの小さな花(おしべ、めしべがあり実を結ぶ両性花)を囲む額縁のように見えるため、その名があります。装飾花は、目立たない両性花の受粉を助ける昆虫を呼び寄せる役目をします。両性花が受粉に成功すると装飾花は役目を終え、上を向いていたものが反転し裏返しになります。注意して見てください。

文・写真 大森拓郎(新町在住)

8月利用分の申し込み(6月の抽選申し込み)から、田無公民館の部屋(視聴覚室と実習室以外の部屋)の利用区分が3区分から4区分に変わります。ご注意ください。

産声をあげさせてもらえなかった子どもたちの墓に参る(全生園にて)

令和元年10月14日～11月24日(全3回)